

サラリーマン世帯の主婦 500 名に聞く「2010 年夏のボーナスと家計の実態調査」

**家計にも底打ちの兆し!?, ボーナス額「増えた」40.8%(昨夏比 20.2 ポイント上昇)****平均手取金額は 67.0 万円**(昨夏比 1.5 万円増)**主婦の“へそくり”も増加、平均額は 364.5 万円**(昨夏比 27.3 万円増/夏調査最高)**夫の小遣いは厳しさ続く。“なし”(48.6%)は、調査開始以来最高****主婦の幸福度は 73 点。カギは“お金”より“愛”!?**(家計より夫との関係を重要視)

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険株式会社(社長:澁谷達雄)は、全国の 20~50 代のサラリーマン世帯の主婦 500 名(各年代毎 125 名 平均年齢 39.9 歳)を対象に、「2010 年夏のボーナスと家計の実態」をテーマとしたアンケートを、2010 年 6 月 12 日(土)~16 日(水)に実施いたしました。

今回の調査では、ボーナスの増えた家庭が昨夏より 20.2 ポイント増加し、平均手取額も 1.5 万円増の 67.0 万円と、ようやく家計にも底打ちの兆しが見られる結果となりました。ボーナスの使い道にも変化がみられ、「プチ贅沢」が昨夏に比べて倍増し、へそくりに関しても所持率・平均額ともに増加しています。

その一方で、約半数の主婦が「食費」や「衣料品」などを節約する機会が以前に比べて“増えた”とも回答、また 7 割以上の主婦は「儉約生活」をしており、その約半数は「日頃の儉約疲れを感じている」と回答しており、「外食」や「ショッピング」でストレス解消するなど、“プチ贅沢”への消費につながっているようです。

主婦の幸福度を 100 点満点として調査したところ、平均は 73.3 点という結果になりました。幸福度を項目別に見ると「子供」「夫」「友人」との関係といった“絆”が上位を占め、さらに幸福度を高めるために重要と考えるものは「夫との関係」との回答が最も多く、主婦の幸福のカギは「夫」が握っていると言えます。また、夫婦で月に 2 回以上はデートを希望しているなど、よりコミュニケーションを図りたいと考えている主婦が多いようです。

第 20 回損保ジャパン DIY 生命アンケート「2010 年夏のボーナスと家計の実態調査」の結果概要は以下となります。

《「2010 年夏のボーナスと家計の実態調査」の主な結果》

< 2010 年夏のボーナス >

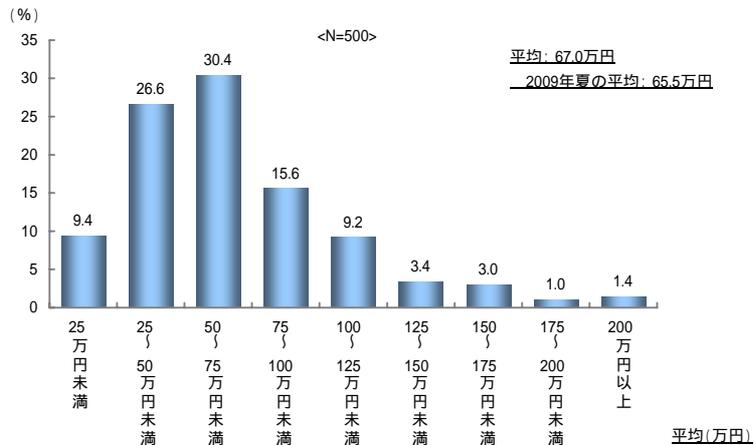
- 夏のボーナス「増えた」は 40.8%、「減った」は 28.4%。平均手取額は 67.0 万円(昨夏平均比 1.5 万円増)。
- ボーナスの使い道トップは「預貯金」(74.2%)、「プチ贅沢」増加(昨夏 14.2% 28.4%)で生活に余裕!?
- ボーナスから夫に渡した小遣いの平均額は 8.6 万円(昨夏より 1.2 万円減少)。「渡さない」も約 5 割。
- この夏、臨時ボーナスをあげたい人は、「嵐」、「石川遼」、「蓮舫」。小惑星探査機「はやぶさ」もランクイン。
- 主婦が詠む夏のボーナス川柳「ボーナスが 去り行く速さは シャトルなみ」など、やりくりの大変さにじむ。

< 家計の現状/わが家の生活防衛策 >

- 家計が「苦しい」(昨夏 61.6% 55.8%)、今後の見通し「厳しくなる」(昨夏 50.0% 40.8%)など、主婦の家計マインドにも底打ち感あるが、依然として「苦しい」「厳しい」は高率である。
- 約半数が以前に比べ「食費」「衣料品・服飾品」の節約“増えた”。おかず代の儉約“ごはんの友”は「納豆」!
- 儉約している主婦は 71.6%。約半数の主婦が“儉約疲れ”を実感し、外食など「プチ贅沢」で解消!
- 夫に内緒の資産(へそくり)所持平均額は 364.5 万円(所持率 45.0%)。最高額は 5000 万円。
- 主婦の幸福度平均は 73.3 点で、主婦の幸福のカギは「夫」。一方、「家計」「老後の備え」に不安や不満も。
- デートをもっとしたい! ? デート回数「月 0 回」が半数以上! 夫とは「月 2 回」以上のデートを希望。

平均手取額は67.0万円で、昨夏より1.5万円増加。「増えた」(40.8%)は昨夏と増減が逆転し、大幅増加。

2010 夏のボーナス手取額



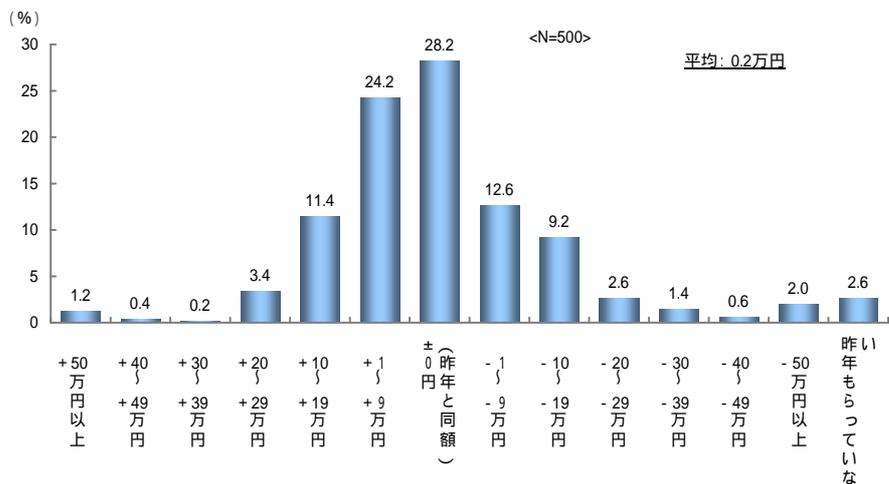
妻の年代	平均(万円)									
	20代 <n=125>	18.4	44.8	26.4	8.0	1.6	0.8	-	-	-
30代 <n=125>	8.0	28.8	38.4	12.8	8.8	0.8	1.6	-	0.8	61.6
40代 <n=125>	5.6	16.8	32.0	16.8	12.0	7.2	5.6	2.4	1.6	80.7
50代 <n=125>	5.6	16.0	24.8	24.8	14.4	4.8	4.8	1.6	3.2	82.9

サラリーマン世帯の主婦に夫が受け取った夏のボーナスの手取り額を聞きました。

「50～75万円未満」(30.4%)が最も多く、続く「25～50万円未満」(26.6%)も合わせると、「25～75万円未満」が6割近く(57.0%)を占めています。平均手取り額は67.0万円と昨夏より1.5万円増で、受給額の下落にも歯止めがかかり、わずかではありますが増加しました。

妻の年代別では、30代(61.6万円)と40代(80.7万円)の平均額の差が19.1万円と最も大きくなっています。

昨夏と比較したボーナス増減額

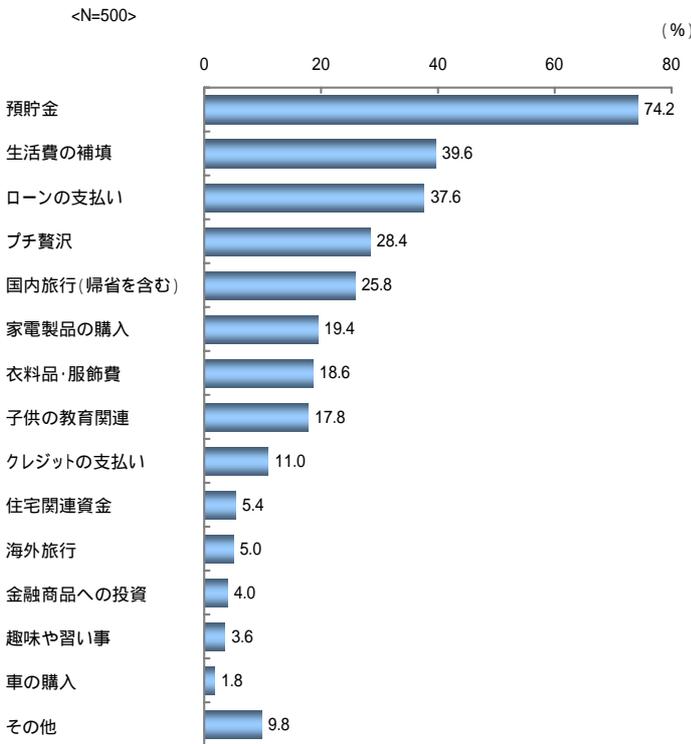


さらに、昨夏と比較したボーナスの増減額を聞いたところ、「増えた」(40.8%)が、「減った」(28.4%)を大きく上回り、昨夏と逆転する結果となりました。しかし、それぞれの増減額をみても、「増えた」人の平均(+11.5万円)よりも「減った」人の平均(-15.9万円)の方がやや高く、全体の平均は「+0.2万円」とわずかな増加にとどまっています。ボーナス手取額に底打ち感はあるものの、2008年夏から昨夏にかけての平均手取額の減少が急激だったこともあり(75.3万円 65.5万円)、回復と言うまでには、さらなる景気浮揚が期待されます。

(ボーナスの使い道)

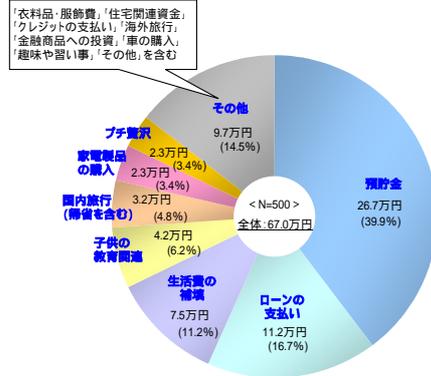
ボーナスの使い道トップ3は、「預貯金」(74.2%) 「生活費の補填」(39.6%) 「ローンの支払い」(37.6%)。続く「プチ贅沢」(28.4%)は、昨年の14.2%から倍増。

この夏のボーナスの主な使い道(複数回答)



主な使い道のボーナス配分割合

(この夏のボーナス平均手取額 67.0 万円を総額とし、金額に換算)



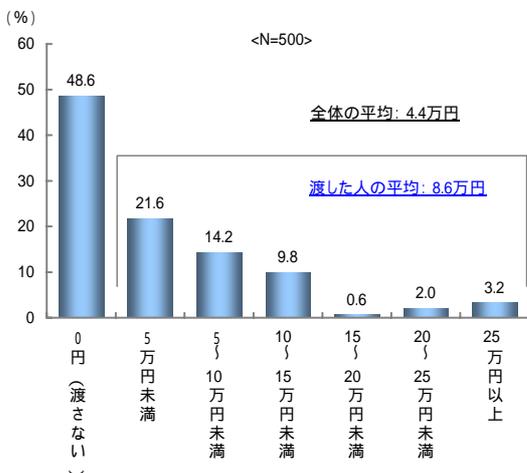
ボーナスの主な使い道を聞いたところ、7年連続でトップは「預貯金」(74.2%)ですが、昨夏の51.6%から大幅に上昇し、将来に備え手堅く備える様子うかがえます。その一方で、昨夏7位だった「プチ贅沢」が、14.2%から28.4%に倍増しました。その他、「国内旅行」(22.2% 25.8%)、「家電製品の購入」(18.2% 19.4%)なども若干増加しており、高額商品や娯楽費に支出をまわす余裕

の出してきた家庭も増えているようです。ただし、金額ベースで見ると、「プチ贅沢」にかかる金額は3.4%(22,780円)であり、一方、「預貯金」にまわす金額は39.9%(267,330円)と、主婦の慎重な姿勢が見て取れます。

(ボーナスから夫に渡した小遣い)

ボーナスから夫に渡した小遣い平均は、8.6万円と昨夏より1.2万円減少。「0円(渡さない)」(48.6%)は調査開始以来最高。

ボーナスの中から夫に渡した小遣い額



ボーナスの微増を受け、夫の小遣いにも恩恵はあったのでしょうか。残念ながら夫の小遣いは減少に歯止めがかからず、「0円(渡さない)」は、調査開始以来最高の48.6%で、「渡した人」の平均も、昨年より1.2万円減の8.6万円という結果になりました。

一般的に、家計は景気に遅行するといわれていますが、小遣いは家計からさらに遅行する傾向がうかがえます。今回は、「もらえるだけありがたい」と複雑な思いを抱く旦那様も多そうです。

2009年夏の渡した人の平均: 9.8万円

(臨時ボーナスをあげたい人)

主婦が臨時ボーナスあげたい人は、「嵐」(45件)、「石川遼」(44件)、「蓮舫」(14件)。

2010 年前半 臨時ボーナスをあげたいと思う人

芸能界			スポーツ界			その他		
順位		件数	順位		件数	順位		件数
1	嵐	45	1	石川遼	44	1	蓮舫	14
2	福山雅治	9	2	浅田真央	42	2	親	8
3	はるな愛	8	3	イチロー	40	3	自分	7
4	ビートたけし	7	4	高橋大輔	21	4	鳩山由紀夫	5
5	加藤清史郎	5	5	本田圭祐	20	5	はやぶさ(小惑星探査機)	4
	EXILE	5	6	岡田武史	5		東国原英夫	4
7	AKB48	4	7	松井秀喜	4	7	山崎直子	3
	ねづっち	4	8	伊達公子	3			
	ベッキー	4		坂本勇人	3			
	明石家さんま	4						

今年の上半期に、大いに活躍した人やグループで臨時ボーナスをあげたいと思う人を、芸能界、スポーツ界、その他の分野で回答いただきました。

今回、全体のトップに選ばれたのは「嵐」(45件)となりました。スポーツ界では、「石川遼」(44件)がトップにあげられ根強い支持を受けていますが、W杯でも活躍を見せているサッカー日本代表選手の「本田圭祐」(20件)や「岡田武史」監督(5件)もランクインしています。本調査は6/12~6/16に実施しております。

その他の分野では、“仕分け人”のイメージが浸透している「蓮舫」(14件)がトップとなっています。

(主婦が詠むボーナス川柳)

「ボーナスの 出て行く速さは シャトルなみ」、「今年こそ 地デジのテレビ かってやる」など様々。内容は、“家計のやりくりの大変さ”を詠んだものが多い。

主婦が詠むボーナス川柳

<p><b>【家計のやりくりの大変さ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育費 ボーナス以上に 上昇中</li> <li>・ボーナスが 去り行く速さは シャトルなみ</li> <li>・ボーナスが なければ我が家は なりたらず</li> <li>・底なしの 厳しい仕分け 我が家にも</li> <li>・ボーナスは 日々の赤字を 埋めるもの</li> </ul> <p><b>【ボーナスが出たことへの感謝】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひと安心 「おとな手当」が やっと出た</li> <li>・転職後 初ボーナスに 安堵する</li> <li>・ありがたい 今年入社で もらえれば</li> <li>・残らない わかっているけど 嬉しいな</li> <li>・ささやかな ボーナスだけど ハッピーさ</li> <li>・梅雨入りに この日を迎えて 気持ち晴れ</li> </ul> <p><b>【ボーナスの額を見てガッカリした気持ち】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーナスと 給料同額 気分ガクッ</li> <li>・ボーナスで 旦那の支持率 急降下</li> <li>・また減った 日ごろの頑張り 伝わらず</li> <li>・景気よし ボーナス上昇? いや据え置き</li> </ul> <p><b>【使い道は貯蓄が最優先】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浮かれない 気をひきしめて 貯金する</li> <li>・今年こそ 老後に備え 貯蓄したい</li> </ul>	<p><b>【ボーナスが出ただけマシ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーナスが 出ただけましと 思わなきゃ</li> </ul> <p><b>【今後のボーナスが不安】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・増えるのは ボーナスじゃなく 不安感</li> </ul> <p><b>【夫への感謝の気持ち】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーナスが 出た日は旦那が お殿様</li> <li>・ボーナスの 重みの分だけ 感謝する</li> <li>・半年間 お疲れ様と ホットする</li> <li>・ありがとう 夫に深く 感謝の日</li> </ul> <p><b>【使い道は旅行や食事】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーナス日 夫に内緒で プチエステ</li> <li>・懐にしまって 夢見る ヨーロッパ</li> <li>・待ってたよ これでバーゲン 行きたいな</li> <li>・今年こそ 地デジのテレビ 買ってやる</li> <li>・計画的に 仕分けして ママグルメ</li> <li>【ボーナスの額を見て喜んだ】</li> <li>・少しだけ 景気の上向き 感じた日</li> <li>・微増でも 飛び上がるほど 嬉しいな</li> </ul> <p><b>【ボーナスに期待していない】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーナスに 期待をしない 癖がつき</li> <li>・それよりも 子供手当で 期待する</li> <li>・ボーナスに ワクワクした日 なつかしい</li> </ul>
--	--

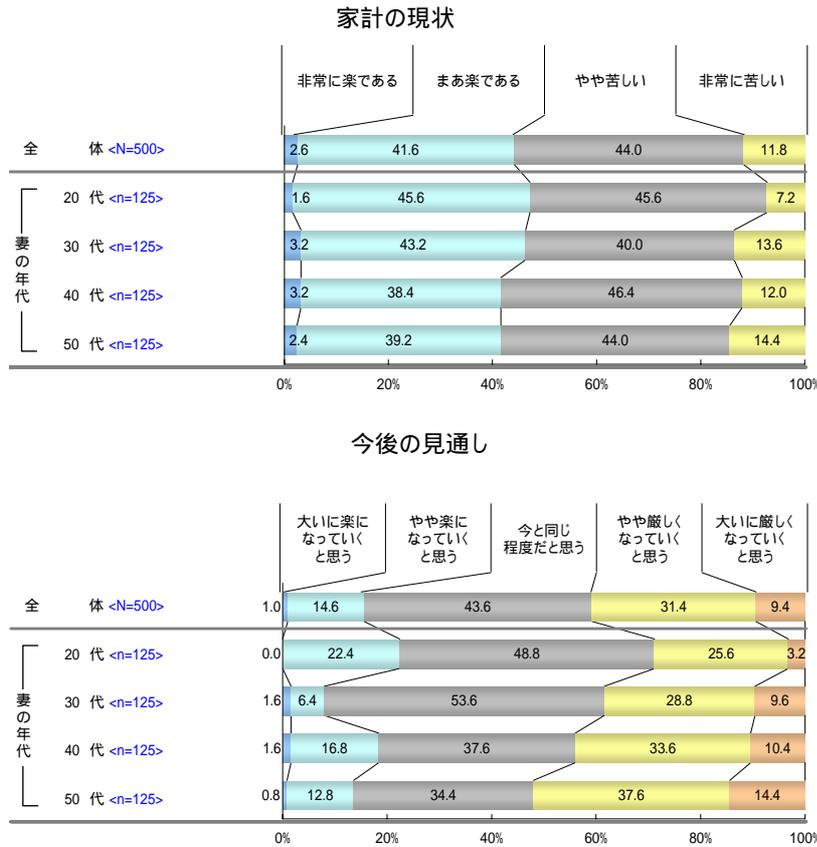
川柳に詠まれた主な内容

順位		件数
1	家計のやりくりの大変さ	123
2	ボーナスが出たことへの感謝	35
3	ボーナスの額を見てガッカリした気持ち	29
4	使い道は貯蓄が最優先	25
5	ボーナスは出ただけマシ	23

夏のボーナスを受け取った時の気持ちを題材に、家計を預かる主婦に句を詠んでもらいました(左図)。ボーナスをもらってもすぐに家計の穴埋めに消えてしまう「家計のやりくりの大変さ」(123件)を詠んだものが圧倒的に多く、中には、「ボーナスが出ただけマシ」(23件)と世相を反映したものも多くみられました。

〔家計の現状と今後の見通し〕

“楽である” (44.2%) が昨夏より 5.8 ポイント上昇。今後の見通しは、「今と同じ程度だと思う」 (43.6%) が最も多い。  
 “苦しい”は、「やや苦しい」「非常に苦しい」の合計、“楽である”は、「まあ楽である」「非常に楽である」の合計を表します。

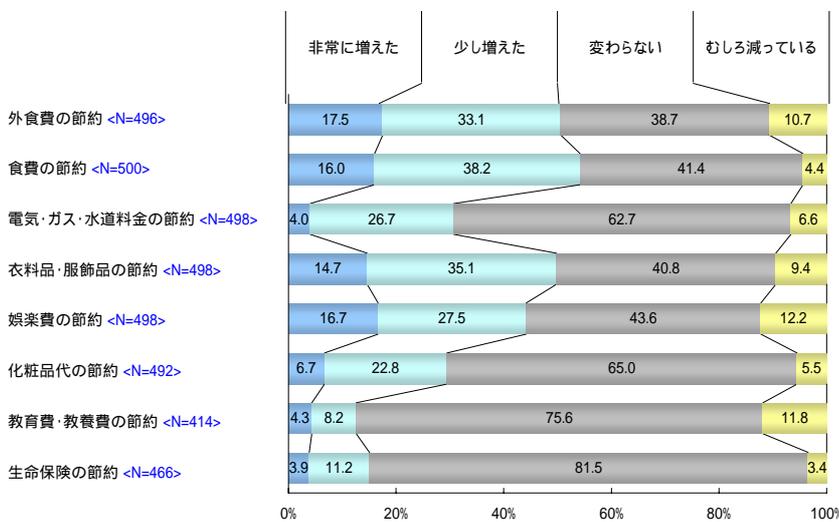


ボーナス平均額が昨夏より微増した今夏、現在の家計の現状はどうなっているのか聞いたところ、“楽である” (44.2%) が 5.8 ポイント上昇する結果となりました。  
 年代別では、(20代)(30代)の「楽である」(47.2%、46.4%)の割合が(40代)(50代)(ともに41.6%)より高く出しており、今後のボーナスの見通しも20代の“増えていくと思う”(61.6%)が最も高く、若い世代ほど楽観的な傾向が見られます。( 報告書 P19 参照)  
 今後の家計の見通しは、「厳しくなっていく」(50.0% 40.8%)が9.2ポイント減少し、家計の見通しはまだ不透明ではありますが、主婦目線の家計の先行き不安感は薄らいでいるようです。

〔儉約への意識〕

以前に比べ節約する機会が“増えた”項目トップ3は、「食費」「外食費」「衣料品・服飾品」。  
 “むしろ減った”項目トップ3は、「娯楽費」「教育費・教養費」「外食費」。

家計防衛のための節約行動 < 以前に比べ増えている項目 >



以前に比べ節約する機会が“増えている”のかどうかを項目分けして聞いた結果、“増えた”という回答が多かったのが、「食費」(54.2)、「外食費」(50.6%)、「衣料品・服飾品」(49.8%)で、半数前後の家庭で節約を実践していることが明らかになりました。その一方で、節約する機会が以前と比較して“むしろ減っている”で最も高かった項目が「娯楽費」(12.2%)でした。

家計も安定感を取り戻しつつある中、支出配分を見直しつつ、レジャーを通じて気分転換を図ろうとする主婦の儉約志向が感じ取れる結果となりました。

(最もよく利用している “ごはんの友”)

“ごはんの友”トップは「納豆」(113件)。次いで、「ふりかけ」(80件)、「漬け物」(53件)、「のり」(37件)と続く。「食べるラー油」(24件)も6位にランクインで主婦からの支持厚く。

主婦愛用“ごはんの友”ランキング

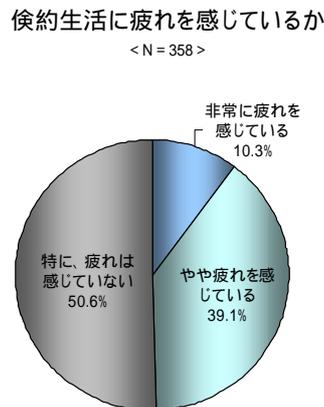
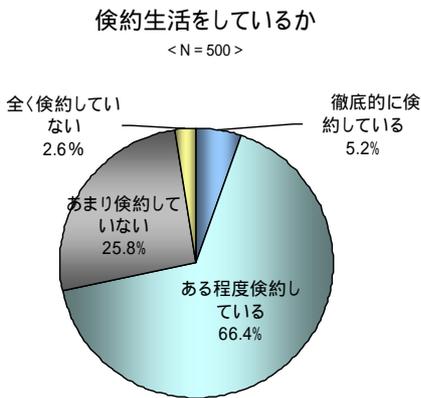
順位		件数	順位		件数
1	納豆	113	10	炊き込みごはんの素	10
2	ふりかけ	80	11	明太子	9
3	漬け物	53	12	塩昆布	7
4	のり	37	13	なめ茸	6
5	佃煮	32	14	しらす干し	4
6	食べるラー油	24	15	鮭フレーク	3
7	キムチ	19		たらこ	3
	たまご	19		もやし料理	3
9	お茶漬	16			

近年、おかず代の節約も兼ねて様々な“ごはんの友”が人気となっていますが、食卓で最もよく利用している“ごはんの友”を1つだけ回答いただきました。

主婦からの支持が最も高かったのは「納豆」で113件。次いで、「ふりかけ」(80件)、「漬け物」(53件)、「のり」(37件)、「佃煮」(32件)などが上位にあげられています。巷でブームとなっている「食べるラー油」(24件)も6位にランクインし、「たまご」「キムチ」(ともに19件)をしのぎ、食卓での人気を証明する結果となりました。

(主婦の節約への意識)

7割を超える主婦が節約生活を実行中。その中の約半数の主婦が“節約疲れ”を実感。解消法は外食！



プチ贅沢の内容(自由回答)

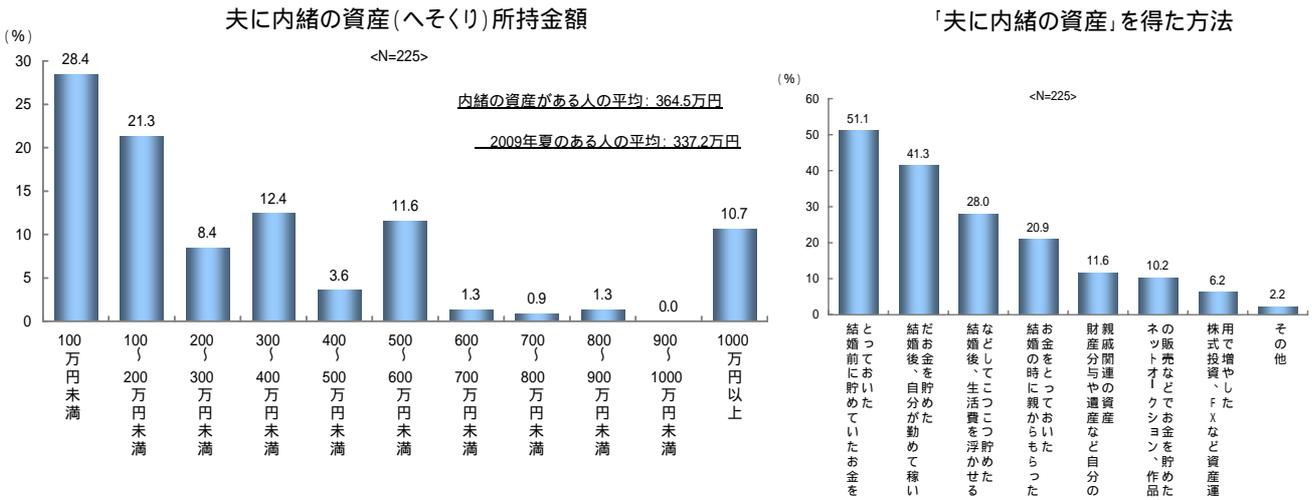
順位		件数
1	外食をした	29
2	洋服や装飾品など、欲しい物を購入をした	20
3	旅行をした	13
4	普段よりもよい食材を買った	7
	お菓子やケーキなどを買った	7

家計費節約のために節約生活をしているかどうかを聞いたところ、“節約している”主婦が全体の71.6%を占め、世帯年収にかかわらず多くの主婦が節約を意識し生活していることが浮き彫りになる結果となりました。

節約生活を送る主婦に、節約生活に疲れを感じているかどうか聞いたところ、約半数の主婦が“疲れを感じている”(49.4%)と回答しています。リーマン・ショック後長期化する景気停滞の中、節約疲れを実感する主婦は多いようです。そんな中、節約に疲れプチ贅沢をしたことが「ある」と答えた主婦は、49.2%と半数近くにのぼり、その解消法は、「外食」(29件)、「ショッピング」(20件)となりました。今後、“節約疲れ”の反動が、プチ贅沢といった消費行動に結びついていく層が増えていくのではないかと推測されます。

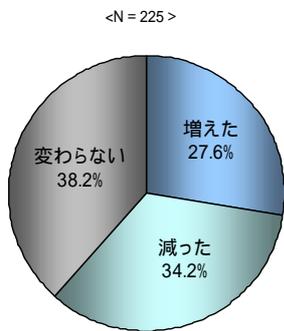
『主婦の夫に内緒の資産』(へそくり)

4割を超える主婦が、へそくりが「ある」(45.0%)と回答。平均額は364.5万円で、最高金額は5,000万円。今年に入ってから「減った」34.2%が「増えた」(27.6%)をやや上回る。

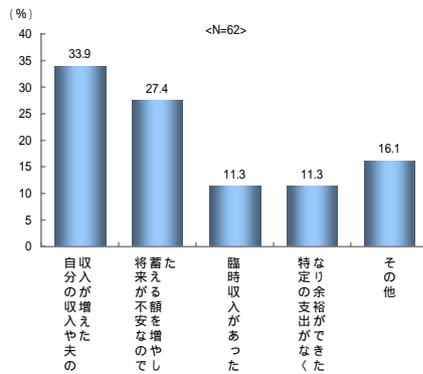


『夫に内緒の資産(へそくり)』の保有状況を聞いたところ、4割を超える主婦が「ある」と回答し、昨夏の34.8%から45.0%に回復しています(リリース P9 参照)。さらに、『夫に内緒の資産(へそくり)』を持っている人に、その金額を聞いたところ「100万円未満」(28.4%)が最も多いものの、平均金額は昨夏から27.3万円増の364.5万円と、夏の調査で過去最高の平均額となりました。ちなみに、最高金額は5,000万円です。どのようにして得たかは、「結婚前に貯めていたお金をとって貯めた」(51.1%)がトップでした。

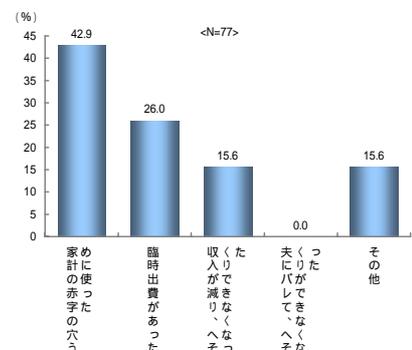
今年に入ってからへのそくりの増減



へそくり増えた理由



へそくり減った理由



さらに、今年に入ってからへのそくりの増減を聞いたところ、「変わらない」(38.2%)が約4割を占めていますが、「減った」(34.2%)が3割強で、「増えた」(27.6%)をやや上回っています。へそくりが「増えた」理由として、「自分の収入や夫の収入が増えた」(33.9%)が多い一方で、「将来が不安なので蓄える額を増やした」(27.4%)も目立ちます。「減った」理由では、「家計の赤字の穴うめに使った」(42.9%)が多くなっています。

『夫に内緒の資産』を持つ目的

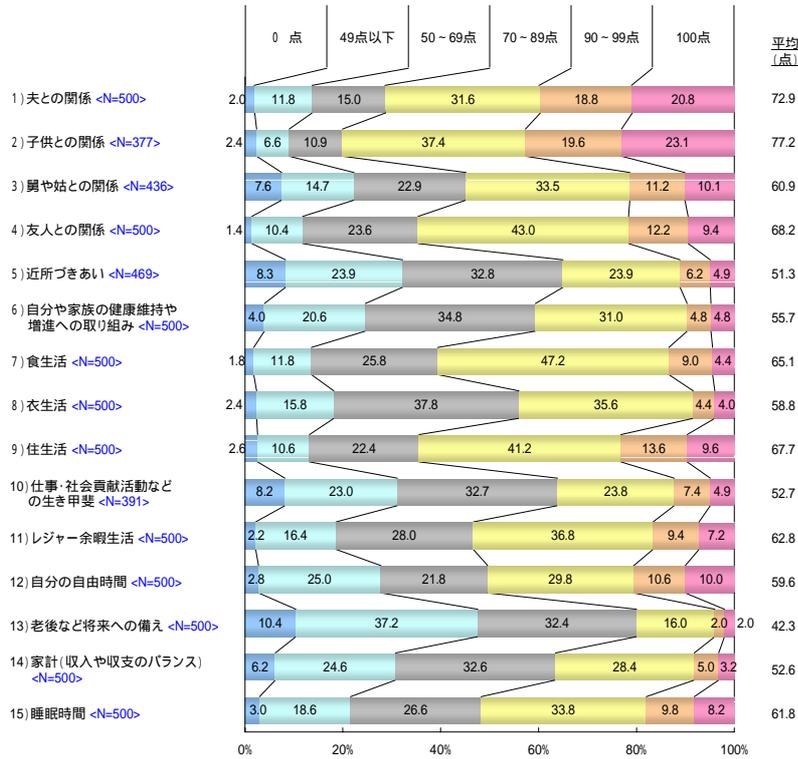
順位	目的	件数
1	何かあったときの備え	54
2	老後の備え	50
3	自分の趣味や買い物のための資金	31
4	子供の将来のための資金	25
5	離婚の備え	13

主婦はなぜ夫に内緒の資産を持つのでしょうか。目的で上位に入っていたものが、「何かあったときの備え」(54件)、「老後の備え」(50件)などの回答が多く、ボーナスの使い道でも「預貯金」が突出するように、まだまだ不透明な将来に対するの備えを増やそうとする傾向があるのではないのでしょうか。

(主婦の幸福度/幸福度を高めるために重要な項目)

主婦生活の幸福度は、73.3点。幸福度を高めるために最も重要なのは、「夫との関係」。

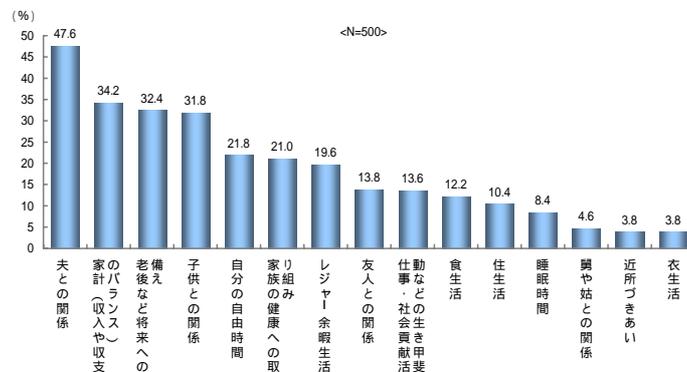
主婦生活に関する各項目についての満足度(100点満点の自己採点)



近年、経済指標に変わる幸せ度合いを示す指標づくりが話題となっています。そこで、主婦の方はどのようなことに幸せを感じているのかを自己採点していただきました。主婦生活の幸福度を100点満点で答えてもらったところ、平均は73.3点となりました。主婦の職業(有職・専業)における違いはなく、年代別では、20代主婦の幸福度が76.6点と高くなっています。

また、幸福度を項目別に見ると、「子供との関係」(77.2点)、「夫との関係」(72.9点)、「友人との関係」(68.2点)などの、人との「絆」が上位にあげられています。さらに、「幸福度を高めるために充実させたい、あるいは重要だ」と思っていることをあげてもらったところ、半数近くの主婦が「家計」(34.2%)よりも「夫との関係」(47.6%)と回答する結果となりました。

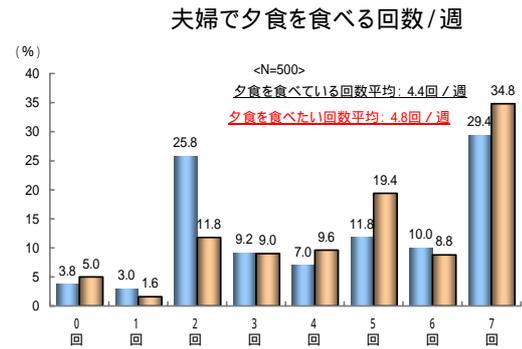
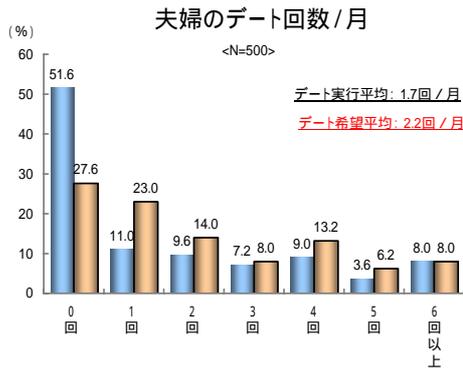
幸福度を高めるための重要項目(複数回答)



一方で、項目別の幸福度が低いものは、「老後の備え」(42.3点)、「近所づきあい」(51.3点)、「家計」(52.6点)であり、幸福度を高めるために重要と考えるものは、2位「家計」(34.2%)、3位「老後の備え」(32.4%)など、「お金」に関する不安や不満が見取れる結果となりました。

(夫婦の夕食とデート/夫婦円満のために欠かせないこと)

51.6%の夫婦が平均デート回数「月 0 回」！理想は、「月 2.2 回」で、主婦は夫と過ごす時間をさらに希望！



主婦が夫との関係を重視する中、夫婦で1週間に夕食をとる回数(週)とデートの回数(月)の現実と理想を聞き、どれくらいギャップがあるのか調査しました。

夫婦で夕食を食べる回数は平均4.4回/週で、希望は4.8回/週とほぼ理想に近い生活を送っているようです。その一方で、夫婦での月平均デート回数を聞いたところ、最も多いのは「月0回=していない」(51.6%)で、半数を超える主婦が月に1回もデートをしていない実態が明らかになりました。ちなみにしている夫婦の平均は、「月1.7回」です。夫婦で希望する平均デート回数は、「月2.2回」で実際のデート回数と比較するとギャップが見られました。さらに、夫婦円満のために欠かせない、削りたくないことをあげてもらったところ、「会話・コミュニケーション」(107件)がトップとなり、夫婦水入らずで過ごす時間をもっと希望しているようです。

[参考] サラリーマン世帯の主婦 500 名に聞く『ボーナスと家計の実態調査』過去推移

年 <夏>	夏調査																臨時ボーナスをあげたい人(最多回答)	票数
	ボーナス			ボーナスの今後の見通し			へそくり			夫の小遣い		家計の苦しさ		家計の今後の見通し				
	平均手取り(万円)	増えた	減った	増える	減る+なくなる+と思う	変わらない	平均所持率	持っている人の平均(万円)	最高金額(万円)	渡した人の平均(万円)	小遣いなしの割合	楽である	苦しい	楽になる	厳しくなる	今と同程度		
2003	67.1	23.4%	53.0%														主人	23票
2004	65.8	38.4%	27.6%	30.4%	32.6%	28.0%				4.0	17.6%						自分自身	68票
2005	76.2	43.2%	20.4%				43.6%	230.2	2,000(3名)			46.4%	53.6%				サッカー日本代表	96票
2006	77.8	49.8%	17.4%				55.2%	313.2	3,000			45.8%	54.2%				荒川静香	68票
2007	77.9	49.2%	20.2%				45.2%	267.9	3,000	7.3	23.6%	49.2%	50.8%	19.8%	45.6%	34.6%	石川遼	58票
2008	75.3	37.0%	26.0%	30.8%	32.6%	36.6%	41.0%	356.3	4,000	12.3	41.6%	45.4%	54.6%	15.2%	46.4%	38.4%	エド・はるみ	38票
2009	65.5	20.6%	53.6%	25.6%	40.8%	33.6%	34.8%	337.2	4,000	9.8	48.0%	38.4%	61.6%	12.2%	50.0%	37.8%	イチロー	107票
2010	67.0	40.8%	28.4%	37.0%	29.8%	33.2%	45.0%	364.5	5,000	8.6	48.6%	44.2%	55.8%	15.6%	40.8%	43.6%	嵐	45票

注：03年冬のみ、夫の小遣いは「ボーナスの中で、自由に使える夫の小遣い」、その他の年は「ボーナスの中から夫に渡した小遣い」

年 <冬>	冬調査																臨時ボーナスをあげたい人(最多回答)	票数
	ボーナス			ボーナスの今後の見通し			へそくり			夫の小遣い		家計の苦しさ		家計の今後の見通し				
	平均手取り(万円)	増えた	減った	増える	減る+なくなる+と思う	変わらない	平均所持率	持っている人の平均(万円)	最高金額(万円)	渡した人の平均(万円)	小遣いなしの割合	楽である	苦しい	楽になる	厳しくなる	今と同程度		
2003	66.9	24.2%	53.0%	28.4%	39.4%	22.4%				5.3	19.0%	8.4%	50.8%				松井秀喜	76票
2004	68.8	37.6%	30.8%									15.4%	42.6%				イチロー	58票
2005	69.5	39.4%	26.0%				45.6%	241.3	2,000(2名)			43.6%	56.4%				レーザーモンHG	50票
2006	69.3	40.8%	21.6%				49.0%	306.3	3,500	8.8	27.6%	47.0%	53.0%				新庄剛志	49票
2007	66.6	36.8%	24.2%				43.0%	245.0	2,000	7.4	19.0%	43.2%	56.8%	16.2%	43.0%	40.8%	小島よしお	119票
2008	70.5	29.0%	34.6%	21.2%	49.6%	29.2%	42.0%	461.3	4,000(2名)	11.1	37.4%	38.2%	61.8%	9.2%	59.8%	31.0%	石川遼	88票
2009	62.1	20.4%	53.8%	23.4%	41.0%	35.6%	46.8%	374.3	1億	7.3	47.4%	36.8%	63.2%	11.4%	46.0%	42.6%	石川遼	92票

注：家計の苦しさに関する質問は05年冬より「変わらない」は削除、「変わらない」03年(40.8%)、04年(42.0%)

年	夏調査											金額換算
	主な使い道											
	1位	金額換算	2位	金額換算	3位	金額換算	4位	金額換算	5位	金額換算		
2003	生活費の補填	51.2%	預貯金など貯蓄	47.0%	ローン・クレジットの支払い	41.2%	国内旅行	28.8%				
2004	預貯金など貯蓄	56.2%	ローン・クレジットの支払い	38.6%	生活費の補填	37.8%	国内旅行	22.0%				
2005	預貯金など貯蓄	53.6%	ローン・クレジットの支払い	37.0%	生活費の補填	31.4%	国内旅行	29.6%				
2006	預貯金など貯蓄	55.2%	ローン・クレジットの支払い	35.8%	生活費の補填	33.4%	国内旅行・帰省	28.0%				
2007	預貯金など貯蓄	58.6%	ローン・クレジットの支払い	37.8%	生活費の補填	33.0%	国内旅行・帰省	30.4%				
2008	預貯金など貯蓄	55.8%	生活費の補填	36.4%	ローン・クレジットの支払い	33.2%	子供の教育関連	25.0%				
2009	預貯金など貯蓄	51.6%	生活費の補填	35.4%	ローン・クレジットの支払い	31.2%	国内旅行・帰省	22.2%				
2010	預貯金など貯蓄	74.2%	26.7万円	生活費の補填	39.6%	7.5万円	ローンの支払い	37.6%	11.2万円	プチ贅沢	28.4%	2.3万円

注：主な使い道に関する質問は10年夏より「ローンの支払い」と「クレジットの支払い」に分割

年	冬調査											金額換算
	主な使い道											
	1位	金額換算	2位	金額換算	3位	金額換算	4位	金額換算	5位	金額換算		
2003												
2004	預貯金など貯蓄	53.4%	生活費の補填	40.8%	ローン・クレジットの支払い	39.8%	国内旅行・帰省	23.8%				
2005	預貯金など貯蓄	55.2%	生活費の補填	34.6%	ローン・クレジットの支払い	33.0%	国内旅行・帰省	25.8%				
2006	預貯金など貯蓄	54.8%	ローン・クレジットの支払い	34.8%	生活費の補填	30.8%	衣料品・服飾費	22.0%				
2007	預貯金など貯蓄	60.6%	ローン・クレジットの支払い	32.2%	生活費の補填	30.6%	衣料品・服飾費	23.6%				
2008	預貯金など貯蓄	64.2%	生活費の補填	37.4%	ローン・クレジットの支払い	36.0%	家電製品の購入	19.6%				
2009	預貯金など貯蓄	68.0%	23.6万円	生活費の補填	47.2%	8.1万円	ローンの支払い	33.8%	9.3万円	国内旅行・帰省	21.4%	2.5万円

注：主な使い道に関する質問は09年冬より「ローンの支払い」と「クレジットの支払い」に分割

..... **DIY生命の「4つの約束」** .....

わたしたち損保ジャパンDIY生命は1999年の創業以来、「1年組み立て保険」という独自の商品販売を通じて、“自分の保険は、自分でつくる”、“生命保険は、ライフステージの変化に合わせて見直す”、“生命保険で、貯蓄はしない”というメッセージを発信し続けています。これらは、お客さまに「真にムダのない、合理的な保険をご提供する」というメッセージであり、次に掲げる当社の「4つの約束」に基づいています。

お客さまにぴったりあった商品の提供  
迅速なサービスの提供

お客さま自らの判断でご加入いただくこと  
お客さまとの継続的な関係の構築

わたしたちは、損害保険ジャパングループの「ダイレクト販売専門生命保険会社」として、また「常に先進的な取り組みを目指す会社」として、これからも「4つの約束」のもと、質の高いサービスと安心を提供してまいります。

..... **【本件に関するお問い合わせ先】** .....

**損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険株式会社**

広 報 室 : 杉山、高月 TEL:03-5437-9026